

中央会 なら

CHUOKAI NARA



2017,8,10

No.638

■発行 / 奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>
奈良まるしえ@
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

NY 初 雪

目次 CONTENTS

トピックス

- 2017年版 中小企業白書の概要 ————— 1
2017年版 小規模企業白書の概要 ————— 2
中退共制度の紹介 ————— 3
～経営改善の最短距離～
 専門家と一緒に経営改善計画を作ろう！ ————— 3

調査報告

- 景況情報 ————— 4

中央会ニュース・組合ニュース

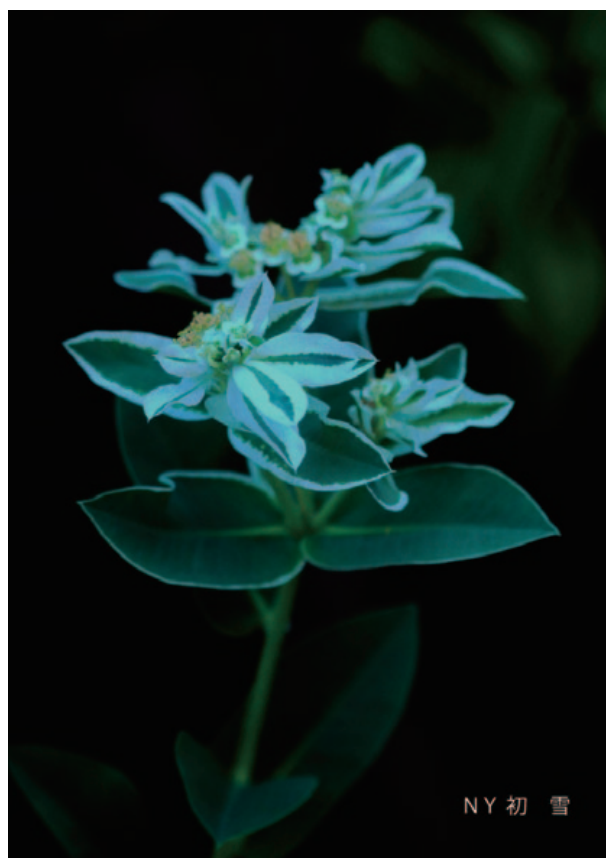
- 奈良市下御門商店街協同組合
 第6回「流しそうめん大会」を開催 ————— 5
船橋通り商店街協同組合 「打ち水大作戦」を開催 ————— 5

お知らせ

- 新卒・若年者・女性等、県内企業で
 活躍していただける方をマッチング！
 中央会が「企業合同説明会」（参加費無料）を開催 — 6
食べる・買う・体験する
 「奈良まほろば市」開催のご案内 ————— 6
平成29年度中小企業組合検定試験のご案内
 1 組合1 組合士 組合の明日を拓く組合士 ————— 6
 「奈良イチ押し商品大商談会 in 奈良2017」
 参加企業募集！ ————— 7
奈良県公式まち巡りアプリ「ならたん」への
 掲載店舗を募集します。 ————— 7
過重労働解消のためのセミナー
 働き方を見直して活躍社員を増やしませんか？ — 8
大阪に知財相談拠点
 「INPIT 近畿統括本部」がオープン ————— 8

No.638
2017
Aug.

8
月



表紙写真提供者：

奈良県緑化土木協同組合

理事長 野島 幸雄 氏

初雪草（ハツユキソウ）

初雪草は、8月から9月に咲く花で葉に白い斑が入り雪が積もったように見えることから、初雪草と名付けられています。

トピックス

2017年版 中小企業白書の概要

第1部では、最近の中小企業の動向についての分析に加え、中小企業のライフサイクルと生産性及び中小企業の雇用環境と人手不足の現状について分析を行う。

第2部では、第1部の分析結果を踏まえた上で、中小企業のライフサイクルとそれを支える人材に着目し、起業・創業、事業の承継、新事業展開による成長及び人材確保の取組について分析する。

第1部 平成28年度(2016年度)

の中小企業の動向

■ 中小企業の動向

我が国経済は緩やかな改善傾向が続いており、中小企業・小規模事業者を取り巻く状況も改善傾向にある。

しかしながら、改善の度合いは規模、業種、地域等によって異なることに加えて、設備投資や売上高の伸び悩みといった課題も存在する。また、取引環境についても大企業と中小企業では依然として差がある。

■ 中小企業のライフサイクルと生産性

我が国の企業数は減少傾向にあり、2009年から2014年にかけて、小規模企業が大幅に減少したが、中規模企業は増加した。この期間、中規模企業は従業者数を顕著に増加させており、近年、我が国経済における中規模企業の存在感が高まっている。

開業や廃業といった企業のライフサイクルの構成要素の動向は、我が国中小企業全体の生産性に大きな影響をもたらしている。開業は中小企業全体の生産性を押し上げているが、近年押し上げ効果は縮小している。また、一部の生産性の高い企業の廃業によって全体の生産性が大きく押し下げられている。

■ 中小企業の雇用環境と人手不足の現状

我が国の雇用環境が改善する中で、現在の失業は、ミスマッチ等に起因する構造的失業といえる状況になっている。また、構造的失業の背景には、企業の求める職種と求職者の求める職種のミスマッチがあると

考えられる。仕事内容に魅力があり、柔軟な働き方ができる中小企業は、就職先として選ばれている。

第2部 中小企業のライフサイクル

■ 起業・創業

性別や年齢等によって起業希望者・起業準備者が抱える課題は異なり、実際の起業家も起業する前に必要としていた支援を受けられていない場合がある。また、起業後も、成長段階ごとに直面する課題が異なる。

起業希望者と起業準備者一人一人が、自身が抱えている課題や対応する支援を適切に認識し、利用することで円滑な起業を遂げることができる。また起業後は、それぞれの企業が目指す成長を円滑に遂げられるように、各成長段階において適切な資金調達や人材確保等に取り組みることが重要である。

■ 事業の承継

経営者が事業承継の準備に着手する上では、周囲からの働きかけが重要である。こうした働きかけを受け、経営者が早期に事業の承継に向けた意識を持ち、経営者にとって身近な

相談相手である、顧問の公認会計士、税理士、取引金融機関、商工会・商工会議所等が、経営者とともに、最適な方法を探していくことが重要である。

事業の譲渡・売却・統合(M&A)は、後継者候補がないが事業を継続したい企業にとって重要な選択肢である。M&Aの検討に当たっては課題が多く、対策・準備は進んでいない。経営者にとって身近な相談相手がこうした潜在的なニーズを捉え、M&Aの専門家と連携しながら、多様な課題に対応できる支援体制の構築が必要である。

廃業を選択しようとする経営者も小規模事業者を中心に一定程度存在する。廃業の際、自社の事業や資産を他社に譲りたいとする者もあり、こうした企業の経営資源が次世代に引き継がれる循環を形成していくことが重要である。

■ 新事業展開の促進

新事業展開に成功する企業は、マーケティングに注力している。また、マーケティング活動の評価・検証まで実施する企業は利益率の増加、従業員の意欲向上といった効果を得ている。新事業展開の課題として人材不足があげられるが、経営資源に限りのある中小企業において

トピックス

は、今後の成長に向けて、外部リソースの活用も視野に入れながら、新事業展開を積極的に実施していくことが重要である。

また、IoT等の新技術やシェアリングエコノミーという新たな経済の仕組みについて、現時点で、中小企業における活用度合いはまだ低いものの、活用している企業は売上高の増加や業務コストの削減等の効果を感じており、中小企業にとって成長の機会につながる。

■人材不足の克服

人材確保に成功する中小企業は、採用の際には、自社の経営方針を明確にした上で、求める人材を的確に把握し、その人材に最も有効な手段で情報を伝え、様々な採用手段を活用している。

中小企業の人材確保は厳しい状況が続くことが見込まれる中、柔軟な働き方を前提として多様な人材を雇用し、それらの人材が働きやすいよう、職場環境の見直しや業務プロセスの改善を行っており、業務の効率化にもつなげている。また、必要に応じて、社内の改革を進めながらIT化、省力化や外部の資源を有効に活用する等、中小企業が柔軟性を活かし、人材不足の中でも成長に取り組むことが重要である。

2017年版 小規模企業白書の概要

第1部では、最近の小規模企業の動向についての分析に加え、中小企業・小規模事業者のライフサイクルと生産性及び中小企業・小規模事業者の雇用環境と人手不足の現状について分析を行う。

第2部では、第1部の分析結果を踏まえた上で、中小企業・小規模事業者のライフサイクルとそれを支える人材に着目し、起業・創業、事業の承継及び売上拡大に向けた取組について分析する。

第1部 平成28年度(2016年度)

の小規模企業の動向

■小規模企業の現状

我が国経済は緩やかな改善傾向が続いており、中小企業・小規模企業を取り巻く状況も改善傾向にある。

しかしながら、改善の度合いは規模、組織形態等によって異なることに加えて、設備投資や売上高の伸び悩みといった課題も存在する。また、取引環境についても中規模企業と小規模企業では差がある。他方、個人企業の中には一定程度法人化した企業もあり、法人化を予定している企業は事業の拡大を目指すなど、成長志

向にある。

■中小企業・小規模事業者のライフサイクルと生産性

我が国の企業数は減少傾向にあり、2009年から2014年にかけて、小規模企業が大幅に減少したが、中規模企業は増加した。

開業や廃業といった企業のライフサイクルの構成要素の動向は、我が国中小企業・小規模企業全体の生産性に大きな影響をもたらしている。

開業は中小企業・小規模企業全体の生産性を押し上げているが、近年押し上げ効果は縮小している。また、一部の生産性の高い企業の廃業によって全体の生産性が大きく押し下げられている。

■中小企業・小規模事業者の雇用環境と人手不足の現状

我が国の雇用環境が改善する中で、現在の失業は、ミスマッチ等に起因する構造的失業といえる状況になっている。また、構造的失業の背景には、企業の求める職種と求職者の求める職種のミスマッチがあると

考えられる。仕事内容に魅力があり、柔軟な働き方ができる中小企業・小

規模企業は、就職先として選ばれている。

第2部 小規模事業者のライフサイクル

■起業・創業

性別や年齢等によって起業希望者・起業準備者が抱える課題は異なり、実際の起業家も起業する前に必要としていた支援を受けられていない場合がある。また、起業後も、成長段階ごとに直面する課題が異なる。起業希望者と起業準備者一人一人が、自身が抱えている課題に対応する支援を適切に認識し、利用することで円滑な起業を遂げることができる。また起業後は、各成長段階において適切な支援施策を利用することが重要である。

■事業の承継

経営者が事業承継の準備に着手する上では、周囲からの働きかけが重要である。こうした働きかけを受け、経営者が早期に事業の承継に向けた意識を持ち、経営者にとって身近な相談相手である、顧問の公認会計士、税理士、取引金融機関、商工会、商工会議所等が、経営者とともに最適

トピックス

な方法を探していくことが円滑な事業の承継につながる。

事業の譲渡・売却・統合(M&A)は、後継者候補がないが事業を継ぎたい企業にとって重要な選択肢である。M&Aの検討に当たっては課題が多く、対策・準備は進んでいない。経営者にとって身近な相談相手がこうした潜在的なニーズを捉え、M&Aの専門家と連携しながら、多様な課題に対応できる支援体制の構築が必要である。

小規模事業者の中でも、法人と個人事業者では課題が異なる。特に、廃業を選択しようとする経営者は個人事業者が多い。廃業の際、自社の事業や資産を他社に譲りたいとする者もあり、こうした企業の経営資源が次世代に引き継がれる循環を形成していくことが重要である。

■ 売上拡大に向けた取組
小規模企業は、地域経済を支える重要な存在であり、また、商圏や業種も多種多様である。小規模企業は経営資源に限られ、販路開拓や人材の確保等に課題を感じているが、顧客ニーズや自社の強みを把握し、PR活動を行いながら、新たな市場の開拓や新たな商品の開発に取り組むことで、売上拡大につなげている企業もある。

中小企業全体でも人材の確保は大きな課題となっているが、小規模企業では、女性やシニア等が活躍できる職場環境を整備し、柔軟な働き方を受け入れることで、人材の定着に成功している。こうした多様な人材の活用に取り組みむ小規模企業は、業務の効率化にも取り組み、売上拡大を実現している。また、内部の経営資源にこだわらず、アウトソーシングにより、外部の経営資源をうまく活用することで、人手不足の中でも、目指す経営方針を実現する企業もある。

こうした小規模企業ならではの柔軟性を生かして人材を活用し、経営方針を明確にして自社の強みを活かし、持続可能な発展を遂げ、成長につなげていくことが重要である。

**掛金に
国の助成が
受けられる!**



中退共
CHU-TAI-KYO
中小企業退職金共済事業本部

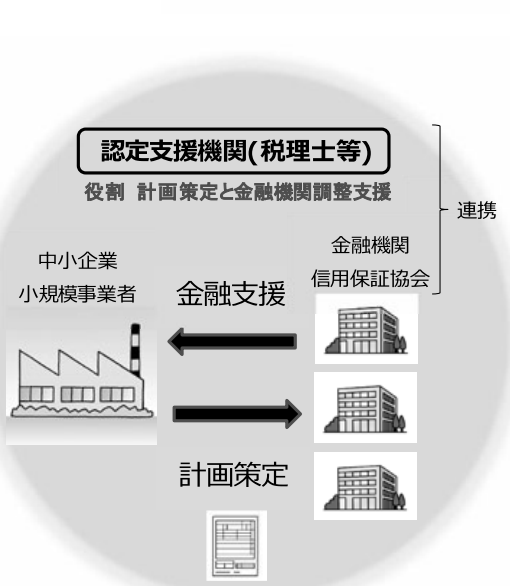
- 国の制度だから安心
- 掛金は全額非課税
- 外部積立型で管理が簡単
- パートさんの加入もOK

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 <http://chutaikyo.taisyokuin.go.jp/>

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

～経営改善の最短距離～ 専門家と一緒に経営改善計画を作ろう！



**専門家の力を借りて
経営改善計画書
作成しませんか？**

- 現在、税理士、会計士等、国が認める専門家の支援を受けて経営改善計画書を策定する場合、専門家に対する支払費用の2/3まで(上限200万円)負担する事業を実施しています。

こんな方にお勧めです

金融機関への返済条件等を変更し資金繰りを安定させながら…

- 売上を増加させたい
- 人件費以外でコストを削減したい
- 黒字体質の企業に転換させたい
- 業況悪化の根本的な課題を見つけたい など

経営改善支援センターでは

- 本事業に係る申込受付や補助金支払業務は経営改善支援センターで行っています。
- その他、各種ご相談にも応じます。お気軽にご相談ください。

奈良県経営改善支援センター
(奈良県中小企業再生支援協議会内)
奈良市登大路町36-2 奈良商工会議所1F

ご相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください！
0742-24-7034

調査報告

☀▶増加・上昇・好転 ☂▶減少・悪化・低下
☁▶不変

県内景況情報

6月 (情報連絡員より)

前年同月比

		売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用	業界
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	操業	人員	の景況
製 造 業	食料品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維・同製品	☂	☁	☁	☂	☁	☁	☁	☂	☁
	木材・木製品	☁	☁	☂	☂	☂	☁	☂	☂	☂
	出版・印刷	☂	☁	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☁
	化学・ゴム	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
業	一般機器	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	その他	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非 製 造 業	卸売業	☁	☁	☁	☁	☂	☁	☁	☂	☂
	小売業	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	サービス	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	建設業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	運輸業	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂

【食料品】
■素 麺…6月は、天候にも恵まれギフト商品の出荷は順調である。単品商品は、格安な機械麺が多種あり、手延べ素麺は苦戦している。在庫数量は、前年より減少予想だが、大幅な減は望めそうにない感じである。7月の販売に期待したい。

【繊維・同製品】
■繊維連合会…靴下組合が事業化している高付加価値靴下「The Pair」の販売、及び「靴下ソムリエ」認定制度の実施についてのマスメディアの活用（NHKでの放送）などの効果が奏したのか、「The Pair」靴下の販売額がわずかであるが上昇している。

【印刷】
■印刷…平成29年6月1日以降の公開分より、オープンカウンターによる印刷発注を実施予定。厳しい状況は、変わりない。

【化学ゴム】
■プラスチック…雇用の確保が課題。設備投資面で活発な動きが見られる。

【一般機器】
■機械…先月と変わりなく、企業間に売上の増減に格差がある。依然として、原材料は高値で収益状況はあまり良くない。求職者も大手志向で中々雇用できない。

【その他】
■毛皮革…縫製加工は、アパレル関連からの注文が入ってきているので、仕事としては増えてきたが、加工単価の上昇が見込めない。なめしは、6月のオークションで国内商社が原皮を購入したとの事で、引き続き仕事は確保出来ている。成人式用の襟巻に使用する「シャドーFOX」は、単価が上昇傾向。

【卸売業】
■青 果…6月度は、天候に恵まれたにもかかわらず、商品の入荷量はほぼ昨年同月比の9.0%、売上額も野菜・国内果実とも昨年同月比95%程度となり、利益額もほぼ昨年同月比の90%に収まった。

■水産物…冷凍、塩干物が良く取引されたが、鮮魚の売れ行きが落ちたため、取引量・額とも前年と同水準並みとなった。

■資源回収…鉄スクラップ入荷は、少なく価格は横ばい。古紙は、少し上昇で価格は7月は上がる。輸出が好調で国内古紙が足りない模様。

【小売業】
■家 電…朝晩の気温が未だ過ごしやすい事もあり、エアコンなどの商品の売れ行きが、勢いに乗れないのが現状。

■スポーツ用品…スポーツ全般に買い替える動きがあるが、単価が上がらず思っているより売上が伸びない。

■ポパン…LPGの仕入価格は、低い水準で推移している。そのため、小売価格を下けている販売店が多く見受けられている。都市ガス電力自由化の流れを受け、販売価格も若干低下しているようだ。

【商店街】
■奈良市…今年も「ミュージック奈良」音楽イベントに、演奏場所を提供し賑わった。

■橿原市…近鉄八木駅南側に工事中のホテルに入る市役所の移転が来春2月に迫った。それを見越した諸活動が活発になってきた。飲食関連業界も高

田・桜井市等からの関心が高い。

■県下全域…6月に入ってまもなく「梅雨入り」が宣言されたものの、天候は晴天が続き、人出にはあまり影響がなかったようだ。県主催の「ミュージックフェスト」では、各所での音楽イベントが行われて、人の動きも活発であった。インバウンドの観光需要は相変わらず旺盛な状況となっている。

【サービス業】
■写 真…沈滞気味で明るい材料が見つからない。

■旅館・ホテル…インバウンドの宿泊が前年に比べ減少。従業員の確保が厳しい状況。

■広告業…相変わらず低受注状況にある。毎年、7月・8月は受注が減少する傾向にあり、先行き不安である。

【建設業】
■鉄 構…見積り、受注物件については変化なし。夏以降の受注増に期待。

【運輸業】
■軽貨物運送…チャーターは、月初より低調な動向であったが、4週以降動きが好転。受注件数・売上とも前年実績を確保出来た。機械関連・製造業関連が先月に続き安定した動きであった。引越しは、受注件数・売上とも前年比110%強の実績。単身者の引越しは少なく、家具数点のみの配送が増加した。

■貨物運送…国内経済情勢も特筆すべき状況にはなく、業績及び燃料価格は横ばいである。

中央会ニュース・組合ニュース



奈良市下御門商店街協同組合
第6回「流しそうめん大会」を開催

奈良市下御門商店街協同組合（臼井基雄理事長）が、7月22日（土）「坂のある商店街」の特徴を活かした「流しそうめん大会」を開催されました。

商店街のなだらかな坂道を活用して、商店街の中央に全長80mの青竹をつなぎ合わせた竹樋を設置。そうめん又はつゆがなくなるまで食べ放題の流しそうめんを開催し、大人から子供まで多くの方々が訪れ、夏の味わいを楽しみました。

今年「ラックスフォレスト」（馬淵梓代表）の協力で、王寺町にある「陽楽の森」の竹を使いダイナミックな流しそうめんが行われました。

また、使用された竹樋は、竹林で竹炭にして個店で無料配布されます。

臼井理事長は、「今回で6回目なので、夏の風物詩・市民の祭りとなるよう、また若い世代交代ができる商店街を目指し続けていきたい。」と話されました。

■ Lucks Forest（ラックスフォレスト）



2016年11月、森竹林整備とイベントや遊びを融合させた「秘密基地」づくりを通して、人と森と生き物が共生できる空間をデザインされています。

20代〜70代までの世代を超えたメンバーが竹林整備をしながら、コミュニティの場として活躍されています。

メンバー募集中です。詳しくは、左記ホームページをご覧ください。

<https://lucksforest.wordpress.com/>

船橋通り商店街協同組合

「打ち水大作戦」を開催

船橋通り商店街協同組合（横田好弘理事長）は、7月26日（水）、涼を呼ぶ「打ち水大作戦」を開催されました。

商店街関係者をはじめ近隣住民、自衛隊員や隣接する県立大学の学生他、100人以上が参加し、お風呂の残り湯を溜めた水を活用



し柄杓で一斉に水撒きされました。

奈良市リニア新駅誘致キャラクター「リニージュ」や自衛隊奈良地方協力本部のキャラクター「りくしかくん」が駆けつけ、イベントを盛り上げました。

同商店街では、10年ほど前からエコ活動に力を入れており、個々での打ち水やゴーヤの「グリーンカーテン」づくりにも取り組んでいる。

横田理事長は、「回を重ねるごとに参加者が増え、これからも積極的にエコ活動を行い、お客様への暑さ対策にもつなげたい」と話されました。

お知らせ

新卒・若年者・女性等、県内企業で活躍していただける方をマッチング！
中央会が「企業合同説明会」
(参加費無料) を開催

奈良県中央会では、「企業合同説明会」(参加費無料) を開催しています。有効な人材活用が経営課題解決のポイントです。通常他社では、出展料がかかるイベントを国の委託事業で中央会が実施します。

■開催予定：10月・12月・2月・3月
12時～17時(各回ごとに変更の可能性あり)

※既に募集締切していますが、8月30日「就職応援フェア NARA企業合同説明会」を奈良県文化会館にて開催。

各回毎に企業募集を実施します。出展するためには一定の要件が必要となります。また、応募多数の場合はご希望に添えないこともあります。

募集については、実施月の2ヶ月前より順次行いますので本会ホームページをご確認ください。

■お問合せ先

奈良県中央会 雇用・人材確保支援プロジェクト
エクト

TEL：074-211-3110

食べる・買う・体験する

「奈良まほろば市」開催のご案内

今年も、奈良の物産と食・技が大集合する「奈良まほろば市(奈良県商工まつり・奈良技能フェスティバル)」を開催します。

①物産エリア(北駐車場)

奈良県産の食料品、繊維、履物、毛皮革、プラスチック製品や日用品等の特産品の展示・即売を行います。

②技と匠のエリア(県立第1体育館)

県内の熟練技能士によるフラワーアレンジメントや和裁、美容、調理などの実演・即売・ものづくり体験などを行います。



「平成28年度開催の奈良まほろば市 テープカット」

昨年に引き続き、奈良県内の建設業関係団体が業界PRを行う「ワクワクけんせつ体験(檀原会館跡地)」並びに「奈良県高等技術専門校」の卒業生により制作された家具の展示即売(県立第2体育館)の同時開催を予定しています。

開催日程：平成29年11月11日(土)～

11月12日(日) 9時30分～16時

開催場所：県立檀原公苑(檀原市畝傍町)

平成29年度

中小企業組合検定試験のご案内

1組合1組合士

組合の明日を拓く組合士

中小企業組合の事務局で働いている役員の方が職務を遂行する上で必要な知識に関する試験を行い、試験合格者の中から一定の実務経験を持つ方に、中小企業組合士の称号を与える制度で、中小企業庁の後援、都道府県中小企業団体中央会の協力で実施しています。

いま、中小企業組合には、ガバナンスの充実が求められており、広く社会の信頼を高め、社会的責任を果たすには、組合運営の経験と専門知識を備えた人材が必要です。組合の業務を執行する役員、実務を担う職員の方々に、すべてに挑戦していただきたい資格です。

■試験科目：組合会計／組合制度／組合運営

試験科目は「組合会計」「組合

お知らせ

制度「組合運営」の3つです。
1つの科目でも合格すれば、その後3年間はその科目の受験が免除されます。

■試験日：平成29年12月3日（日）

※詳しくは奈良県中央会（TEL：〇七四二二二二三二〇〇）にお問い合わせください。

■受講料：5,000円

（一部科目免除者は3,000円）

■受講申込：願書に受験料を添えて、奈良県中央会へお申し込みください。

■願書受付期間：平成29年9月1日（金）～10月13日（金）

主催：全国中小企業団体中央会
後援：中小企業庁
協力：都道府県中小企業団体中央会

■お問合せ先
奈良県中小企業団体中央会
TEL：〇七四二二二二三二〇〇

「奈良イチ押し商品大商談会 in 奈良2017」参加企業募集！

百貨店やスーパー等の流通企業の仕入れ担当（買い手企業）が商談テーブルを構え、

そこへ一般消費財を扱う企業（以下、売り手企業という。）が売り込みする逆見本市形式の商談会を開催します。

普段、なかなか会うことのできないバイヤーに自社の商品を売り込むチャンスです。で、新たな販路開拓に有効にご活用ください！

■商談会に参加予定の買い手企業（バイヤー）買い手企業が確定しましたので、ホームページをご確認ください。

■商談会の概要

開催日時：2017年9月26日（火）

13時～17時

開催場所：ホテル日航奈良（奈良県奈良市三条本町8-1）

参加費：無料

（ただし、商談商品搬入出の運送費、商談会参加に係る人件費、交通費、宿泊費等は売り手企業の負担となります。）

主催：奈良県

■申込期限：2017年9月13日（水）17時まで《必着》

■昨年度の実績

＜商談会の実績（平成28年9月29日開催）＞
バイヤー企業：22社
売り手企業：93社
商談件数：約500件

（この商談会がきっかけで取引開始している案件もあります）

■お申込み・お問合せ先

〒630-8031 奈良市柏木町二二九-1
奈良県産業振興総合センター 経営支援課
「奈良イチ押し商品大商談会 in 奈良2017」事務局

TEL：〇七四二二二三二〇八一七

FAX：〇七四二二三四一六七〇五

<http://www.pref.nara.jp/item/141236.htm>

奈良県公式まち巡りアプリ「ならたん」への掲載店舗を募集します。

奈良県では、県内経済の活性化のため、観光消費拡大を目的としたスマートフォンアプリ「ならたん」を目的としたスマートフォンアプリ「ならたん」を目的としたスマートフォンアプリ「ならたん」を用いた社会実証を行います。

「ならたん」アプリでは、県内の店舗情報や観光情報などが見られるほか、デジタルスタンプラリーなどを実施して、観光客の周遊や消費促進につなげます。

実証を行うにあたり、「ならたん」アプリに店舗情報等を掲載いただける店舗を募集いたします。

■「ならたん」アプリについて
アプリリリース：2017年8月4日（金）

（予定）

（iOS / Android）

実証期間は、2017年8月4日（金）から2018年2月28日（水）まで

お知らせ

■店舗情報掲載のお申込について

お申込いただいた店舗情報は、「ならたん」アプリや公式ホームページに掲載されます。また、店舗独自の割引等のサービスなどを掲載することもできます。(割引費用等は店舗負担となります。)

お申込は下記ホームページから。登録、情報掲載は無料です。

○募集期間…2017年7月18日(火)～2018年1月31日(水)

○対象店舗…県内で営業されている店舗等(チェーン店の場合は本社が県内にあること)

お申込・詳細は、ホームページをご覧ください。
(<https://www.naratan.com>)

■お問合せ先

奈良県観光消費促進アプリ「ならたん」きょうから奈良へ」事務局
業務委託先…NECネットエスアイ株式会社
担当 掘田・平岡
メール：nara-iot@ml.nesic.com

過重労働解消のためのセミナー 働き方を見直して活躍社員を増やしませんか？

多様な人材がイキイキと働き、会社で長く活躍していくためには、まず、各企業において過重労働の解消を図ることが重要です。そのためには自主的に、「長時間労働の削減」「労働時間管理」「健康障害防止対策」とい

った取組を進める必要があります。

本セミナーでは、過重労働防止対策に必要な知識やノウハウについて、具体的な取組事例などを紹介します。

企業がどのように課題解決を行ったのか、そのプロセスや改善の状況、業績に与える影響などについて、具体的な取組の例を講師がご紹介いたします。是非、ご参加下さい。

■日 時…9月21日(木) 14時～16時30分

■場 所…エルトピア奈良 大会議室 A・B

■受講対象者…事業主の方、企業の労務担当 責任者の方など

■内 容…過重労働の現状と過重労働防止に向けた対策、取組事例の紹介など

テキストに掲載されていない具体的な取組の例もご紹介いたします。

■お申込み・お問合せ先

下記よりお申込み下さい。
<http://partner.lec-1.jp.com/loverwork/>
過重労働解消のためのセミナー運営事務局
TEL…03-5591-3160(八五)
(平日9時～18時)

大阪に知財相談拠点「INPIT

近畿統括本部」がオープン

近畿地方に所在する中堅・中小・ベンチャー企業の知的財産の保護・活用を支援する

「INPIT近畿統括本部」(INPIT-KANSAI)が、7月31日、大阪市「グランフロント大阪」にオープンしました。

同本部は、(1)知財に関する高度・専門的な支援、(2)出張面接審査・テレビ面接審査の場の提供、(3)高度検索用端末利用室における産業財産権情報の提供、(4)地域の関係機関との協働といった多面的な支援機能を通じて、近畿地方の中堅・中小・ベンチャー企業に対し、きめ細かい支援を行う。

出張面接審査・テレビ面接審査をご希望の方は、以下の1～4について、特許庁調整課地域イノベーション促進室までお伝えの上、お申し込みください。

1. 面接審査を希望する出願の出願番号
2. 希望日時(できる限り複数候補をご提示下さい)
3. 希望する面接の種類(出張面接審査/テレビ面接審査)
4. 日中連絡のつく連絡先(氏名・電話番号など)

■出張面接審査・テレビ面接審査のお申込み先

特許庁調整課地域イノベーション

促進室面接担当…田口

TEL…03-5581-1101

(内線3104)

03-5501-0738(直通)

全国中小企業団体中央会「業務災害補償制度」のご案内

うつ病による自殺、過労死などによる
新しい労災リスクの増加

1億円を超える事例も発生
高額な賠償事例が続出

短期間労働者、パート、アルバイト、派遣社員
非正規雇用労働者の増加

今や、新しい労災リスクへの対策は、**経営者の重要な責務**です!

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする **全国中小企業団体中央会**の

業務災害補償制度

29,000件を超える加入をいただいています

業務災害補償制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる低廉な掛金
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「使用者賠償責任保険」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに保険金のお支払いが可能
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保険は給付決定後の支払いになります)
- 契約は無記名式。短期労働者やパート・アルバイトも包括補償
- 掛金は売上高と業種で算出 掛金は全額損金算入可能

大好評

企業防衛の
決定版!

本内容は業務災害補償制度の概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。

【お問い合わせ先】

都道府県中小企業団体中央会(*)

お見積り、ご加入手続きは
引受保険会社にお問合せください。
(*)募集覚書締結中央会になります。

【制度引受保険会社(制度参入順)】

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

【制度運営】

全国中小企業団体中央会

本広告は有限会社エヌ・エス・エイサービスによるものです。

平成**29**年度**上期**

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

総合相談窓口のご案内

✓ 平日昼間の相談は、事前申込なしで随時開催しています！

✓ 便利な**休日・夜間**の開催もございます！

※休日・夜間の相談会は、**事前申込制**とさせていただきます。
当協会ホームページに掲載している、「休日・夜間相談申込書」をFAXでご提出ください。

✓ ご相談は、**無料**です！

奈良県内で、
✓ 創業をお考え中
✓ 新事業展開を相談したい
✓ 経営改善に取り組んでいる
など、経営に関する事なら
何でも相談に乗ります。

詳細 ▼

	開催日		
	休日	夜間	
開催時間	9:00 ~ 17:00 ※休日相談窓口は、 原則第3日曜日	17:00 ~ 19:00 ※夜間相談窓口は、 原則第2、第4木曜日	
29年4月	16日(日)	13日(木)	27日(木)
29年5月	21日(日)	11日(木)	25日(木)
29年6月	18日(日)	8日(木)	22日(木)
29年7月	16日(日)	13日(木)	27日(木)
29年8月	20日(日)	10日(木)	24日(木)
29年9月	17日(日)	14日(木)	28日(木)

開催場所	本店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相談内容	・創業に関する相談 (創業計画の作成方法) ・経営課題に関する相談 ・金融相談 など	

◎ 平日昼間の相談窓口は、
8:30~16:30となります。

※休日・夜間の相談に限り事前申込のない方につきましては、
当日お越しになられても対応できませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】



- ◆ ホームページ
- ◆ 企画部 企画情報課

<http://www.nara-cgc.or.jp>
TEL : 0742-33-0548
FAX : 0742-33-6606



奈良県信用保証協会
マスコットキャラクター
「ほしよまる」